

# キッズスペース in OSC 2012 Ehime 実施報告

2012.4.4 オープンフォース 河野悦昌

去る2012年3月24日、愛媛大学で行われた「オープンソースカンファレンス 2012 in Ehime」において、オープンフォースの活動の一環としてキッズスペースを開設しました。オープンフォースおよび有志の方々により実現しましたこの企画についてご報告します。

## 日時

2012年3月24日 10:00～16:00

## 構成

ファミリー企画の一環としてキッズスペース、セミナー中継スペース、ベビーカーを用意しました。利用規約と同意書、アンケートを用意し自己責任で利用することを了承してもらいにあたり、記入してもらったこととしました。保護者の目の届く範囲での利用を前提とした上で、保護者が離れてもOKな運用とし、子連れでセミナーを見たい方のために中継スペースを設置、キッズスペース近辺以外の移動支援のためにベビーカーを貸出できるようにしました。

## 写真



キッズスペース



有志の方々



中継コーナーとオープンフォースブース、NINJAブースでキッズスペースを囲むように配置



オープンフォースブースでは知育玩具を展示配布

## 利用結果と反響

幼児1名、親御さん1名の利用。キッズスペースがあるということを知りOSCに参加したというお話でした。幼児のおむつ替えの際、ブースから離れるのがいやだとだだをこね、気に入ってくれた様子でした。

## 反省点など

- ・2.5mx2.5mで設置したが、実際に利用してもらったら手狭な感じがした。機材は3mx3m分あったのでその大きさにした方が良かった。
- ・男性には相談しづらいこともあるが今回はブースでの対応が女性なので良かった。
- ・ファミリーコーナーのサービスを網羅したポスターを用意したがみづらかった。見やすい配置の工夫が必要。
- ・おもちゃや絵本など気に入ってもらったようだ。選定は悪くない感触を得た。
- ・今何を中継しているかがわかりづらかった。大きくスケジュールを表示するべき。
- ・設営は4名程度で約30分。撤収も同様のリソースが必要だった。今後人数が少なくても時間をとれば十分設置撤収可能。
- ・ボランティア保険を有志にかけたが、1年間契約で年度末更新なのでタイミングが悪かった。
- ・利用者が少なかったのはPR不足。今回はどれだけ実現できるか未知数だったので事前PRを積極的に行わなかった。今後はPRをもっと行うべき。

## その他のファミリー企画

OSC 2012 Ehimeでは、キッズコーナー以外にも河原電子ビジネス専門学校デジタルテクノロジーブースにて、ロボットカー制御実演、C言語での制御体験コーナー、オープンフォースブースでおむつ替えの案内、ファミリートラックの案内、OSC受付で授乳のためのお湯の用意などがありました。

## 今後の展開

今回の実行により、OSCのようなイベントにおいて十分キッズスペースを運営できるという感触を得ました。機会をとらえ、2回目以降の開催を行っていかうと考えています。また今回使用した機材をまとめてキッズスペースパッケージとしたものを開発しました。同様の試みを行いたい方へ、実費で貸出を行っていきます。

## ご協力者

賛同をいただいた個人、団体などから多くの協力を得ております。また公共団体などからも機材の借り受け、運用の相談などお力をいただいております。この場を借りてお礼申し上げます。

オープンソースカンファレンス2012 ehime実行委員会、株式会社びぎねっと、とくしま県民活動プラザ、徳島市住吉東児童館、石英書房、ちきゅう教室、大久保ゆう、佐々木先生@愛媛大学、白石@STLUG/S\*Bug、Tam@四国GTUG、小林@医療オープンソースソフトウェア協議会、@zamojojo、ゆこたん、@miima0004、

その他当日ご協力いただいた方々・・・

ありがとうございました。